

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	星の郷づくり・星空サミット事業
事業主体 (連絡先)	南牧村観光協会 長野県南佐久郡南牧村大字海ノ口1051 南牧村役場内
事業区分	(3) 教育、文化・スポーツの振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,846,900円 (うち支援金: 2,135,000円)

●.....

事業内容

- ① 佐久地区の観光資源である星空を活用するため星空案内人(星のソムリエ)を佐久広域連合と連携しながら養成し、6月から11月にかけて計6回の星空観望会を開催。スターウォッチングマップを作製し、星空観望会で活用。
- ② 星空サミットを開催することにより、星空観光のあり方を全国に発信する。また、星空や小海線沿線の観光に関するDVDビデオを作製し観光情報発信のツールとして活用する。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 佐久広域連合と連携しながら「星空案内人」を養成。
 - ・今年度は準案内人を27名が受講し25名の認定者、正案内人は5名の受講者に対して5名の認定者がありました。
 - ・定期星空観望会を6回開催し(悪天候で3回中止)約50名の参加者があった。
 - ・スターウォッチングマップを作製、星空観望で使用するためのツールができた。
- ② 日本三選星名所・星空サミットを開催
 - ・第3回日本三選星名所・星空サミットを、沖縄県石垣市、岡山県美星町、南牧村、天文台関係者、その他一般のお客様を含め約200名の参加で開催できた。
 - ・前夜祭を兼ねた前日の宙ガールイベントでは星空観望会と天文台研究員の講演を聞き、地元の星空案内人による星空観望会も開催できた。
 - ・サミット当日10月18日には天文学者2名の講演会に続き、日本三選星名所それぞれの観光協会長、天文台長、講演者に加え篠原ともえさんにも参加していただき、それぞれの星空観光への取り組みやこれからの展望を発表し合いました。今後も3か所で星空観光への取り組みを協力しあいながら進めて行くことで合意し、篠原ともえさんを星空サミット大使に任命しました。また、全国的な組織への発展も模索していくことも決まりました。



- 【目標・ねらい】
- ① 星空案内人の育成
 - ② 星空観望会の開催
 - ③ 星空観光のツールを作成
 - ④ 星空サミットの開催

※自己評価【 A 】

【理由】

- ・正星空案内人以外にも準案内人を25名育成できた。
- ・星空サミットを今後も継続することを合意できた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

平成 28 年度も引き続き星空案内人（正）を育成し、佐久地区を星の聖地として県内外に知らせて行く。また、現在南牧村内にいる 13 名の星空案内人を南牧村と連携しながら、5 年計画で 30 人まで増やす。日本三選星名所だけでなく、全国星空サミットの開催を模索する。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある